

## 注)シートフローリング

近年の住宅には、『シートフローリング』といって、フローリングの表面が従来の突板の代わりに木目調に印刷したシートを貼り付け、またMDFという中間層がある複合三層タイプの構造になっているのが多く、この中間層のMDFと表面のフィルム層の間がアルカリ性の剥離剤や水に濡れた場合は大変弱く、注意が必要です。昨今こういったフローリングが、多く使用されてきています。

シートフローリングの特徴としては、表面のシートの特殊加工(EB処理やUV処理など)により、表面を強化し、傷や汚れがつきにくくなります。それとともにワックスがけが不要と言われていることです。

そのため、従来の突板のフローリングは定期的なワックスがけが必要でお手入れが大変でしたが、そういったワックスがけをしなくても大丈夫という、意味あいで『ワックスフリーやノンメンテナンス』等々という表示がされているようで、基本的にワックスがけをはいけないというのではなく、しなくても大丈夫という事です。(できればワックスがけ・お手入れをするとより良くなるともいわれております。)

ただ、こういったシートフローリング・表面には、実際一般のワックスやコーティング等が密着不良(適合しない)によるトラブルもおきているようです。

従来、通常生活において、お部屋の中で一番劣化が激しいのはフローリング・床の表面です。(経年劣化や歩行等による劣化です。劣化が激しい場合は、フローリングの張替えが必要になったりします。)

また、シートフローリングは、ワックスやコーティング等を取り除く剥離作業にも弱く、ダメージが起きることが多く、熟練した技術が必要とされます。

そういった意味でも、商品はもとより施工業者さんの姿勢にも大きく左右されますのでよくご検討いただく必要があるかと思えます。

当ナノコート FLの施工業者は、熟練した技術を持った上に、商品的にも高密着タイプのコーティングでご安心いただけることと存じます。是非一度ご検討いただければと存じます。  
『長期間耐久』『上品な光沢』『表面防汚』『表面保護』  
『歩行による耐スリップ性』等々の性能が向上いたします。

